

取扱注意
本協議会限り

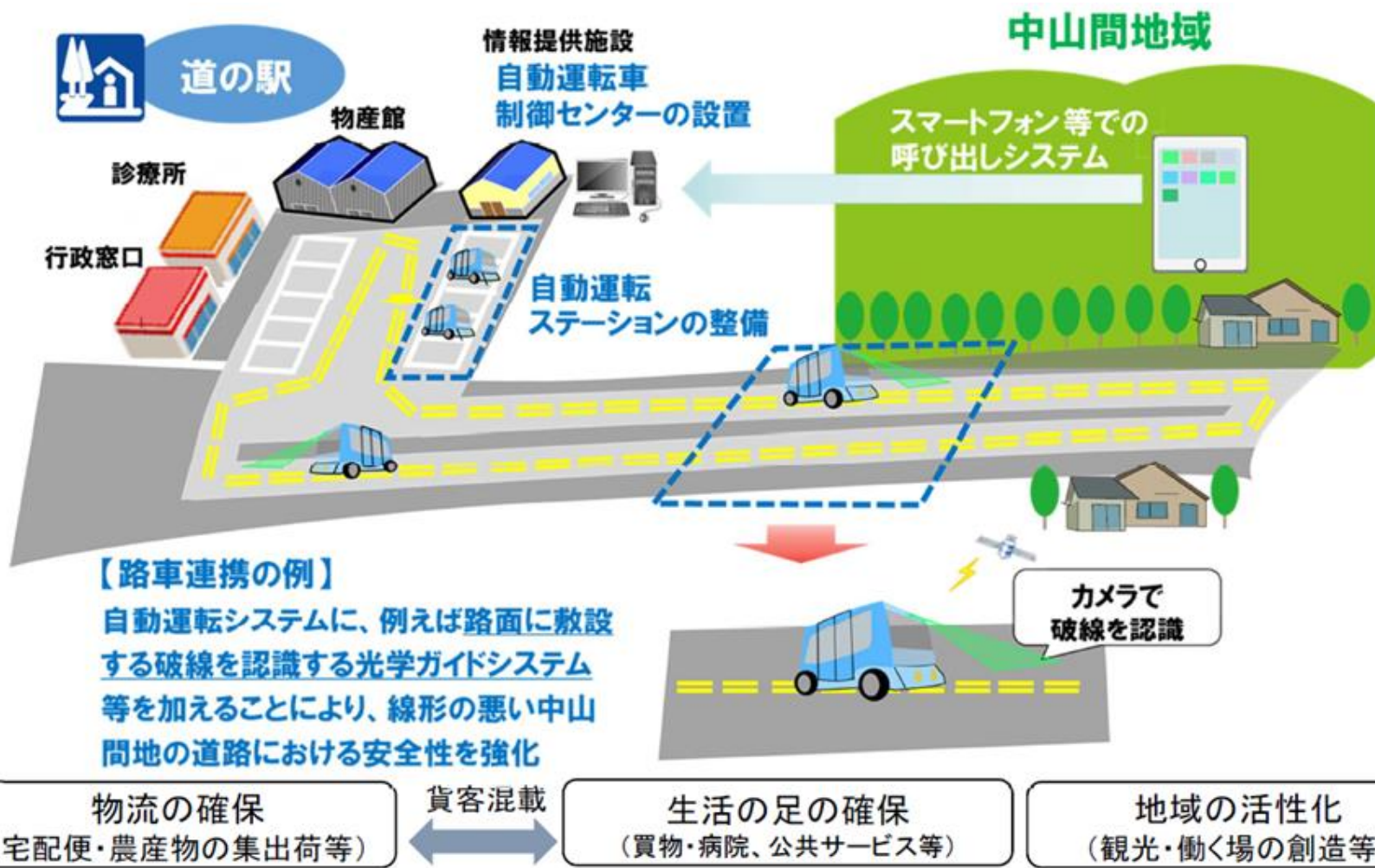
(1) 実証実験の計画について

道の駅「にしかた」を拠点とした自動運転サービス

地域実験協議会 事務局

実証実験の目的

- 超高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、自動運転サービスの導入を目指し、実証実験を実施する。
- 自動運転サービスの社会実装に向けた、道路・交通、地域環境、コスト、社会受容性、地域への効果等の内容について検証を行う。



実施スケジュール

(1) 実験全体スケジュール

実施項目	7月			8月			9月			10月			11月		
地域協議会			第1回 21日	第2回 4日						第3回 10月以降					
地元への周知			地元説明会 8日		案内看板設置										
実証実験				モニター募集・調整			車両セッアップ 28～2日								
							実験実施(客なし) 3～4日								
							予備日 5～6日								
							実験実施(客あり) 7～9日								
道路使用許可申請			申請		審査期間	認可 8月下旬									
道路占有許可申請			申請		審査期間	認可 8月下旬									

実施スケジュール

(2) 現地実験期間

- 車両セットアップ （実験環境の整備）
平成29年8月28日（月）～9月2日（土）

- 実証実験
平成29年9月3日（日）～4日（月） （予備日 9月5日（火）、6日（水））
乗客無
平成29年9月7日（木）～9日（土）
乗客無：（1走）11:00～11:40
乗客有：（2走）13:00～13:40 （モニター乗車）
（3走）13:50～14:30 （モニター乗車）

実証実験対象箇所

(1) 走行ルート

● 走行ルート概要

- 走行ルート全長： 約1.5km(1走行あたり)
- 運行速度： 約10km/h
- 停車場所数： 3箇所
(道の駅、市役所支所、集落前)

● 走行条件

- 専用走行空間の確保
- 車、人、自転車等の通行を禁止
- 時間5mm以上の降雨で、実証実験
及び車両セットアップを中止

● その他

- 乗客有の走行では、停車場所
で乗客の乗降を予定している



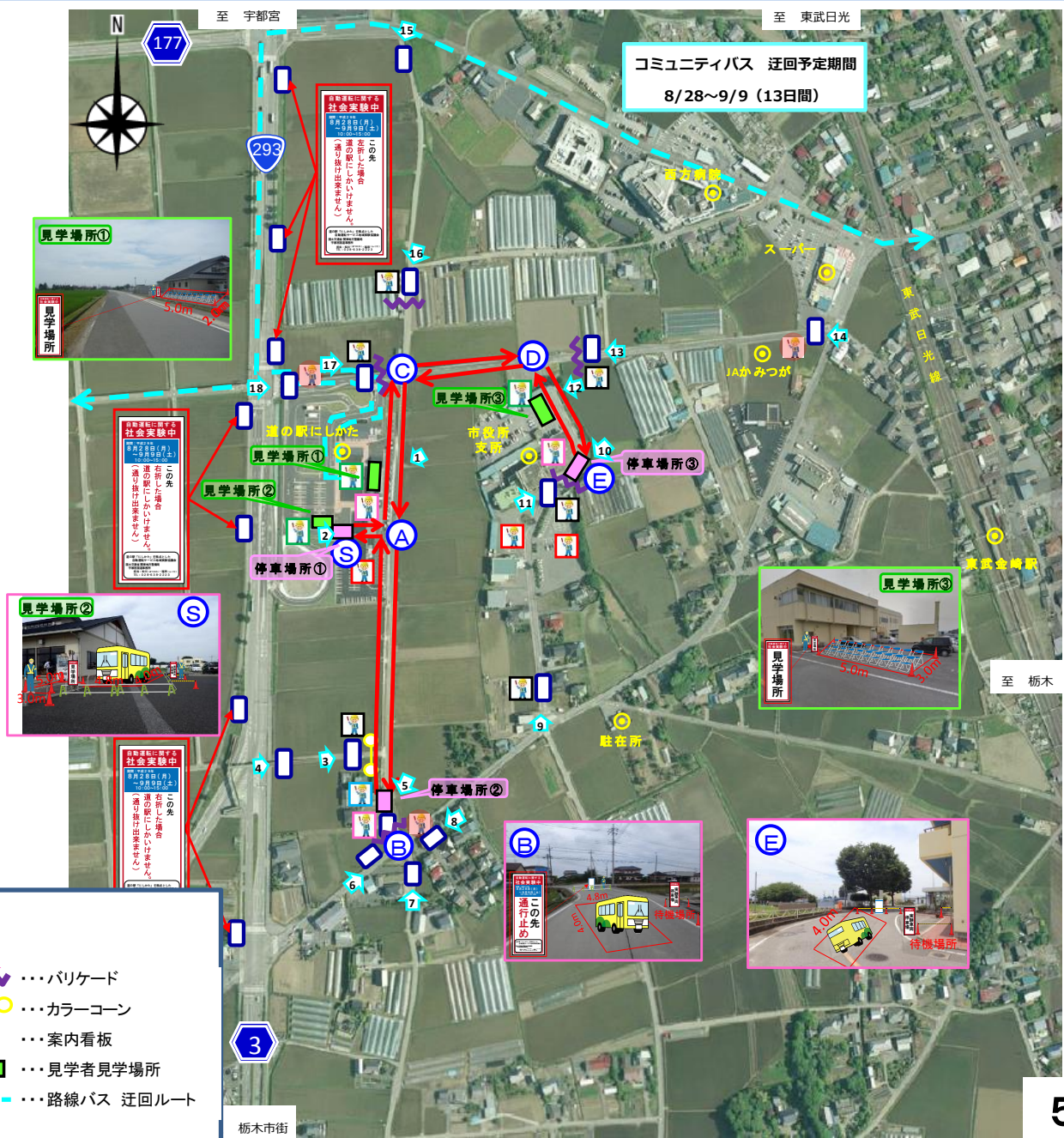
走行方法の詳細

区間	移動区間	距離
区間①	道の駅[停1]⇒A地点⇒B地点[停2] (図中 紫色 →)	280m
区間②	地点[停2]⇒A地点⇒道の駅[停1] (図中 黄色 →)	280m
区間③	道の駅[停1]⇒A地点⇒C地点⇒D地点⇒E地点[停3] (図中 青色 →)	470m
区間④	E地点[停3]⇒D地点⇒C地点⇒A地点⇒道の駅[停1] (図中 緑色 →)	470m

交通規制

(1) 交通規制箇所

- 規制期間
8/28(月) ~ 9/9(土)
(予備日2日を除く11日間)
- 規制時間
10:10 ~ 11:45
12:55 ~ 15:00
- 作業内容
セットアップ
8/28(月) ~ 9/2(土)
実証実験
9/3(日) ~ 9/4(月)
9/7(木) ~ 9/9(土)
予備日
9/5(火)、9/6(水)



凡 例

<ルート>

→

...実験車両走行ルート

■

...実験車両駐車場

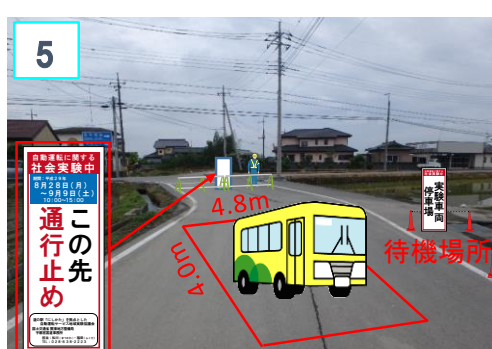
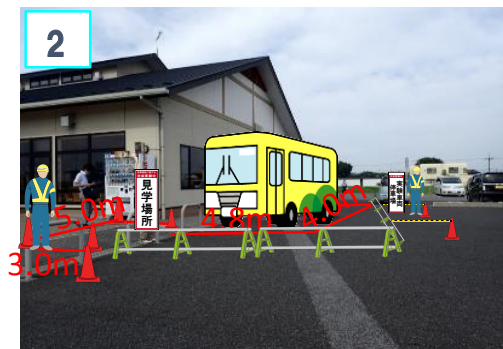
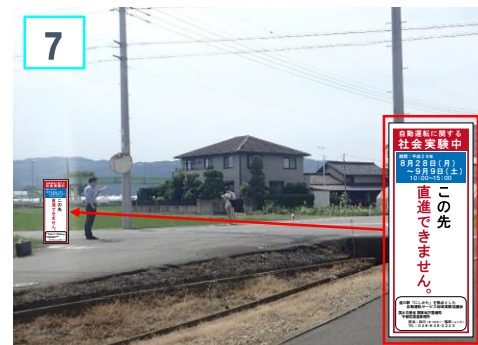
<交通誘導>

...誘導員A...誘導員B(交差点)...誘導員B(民地)...誘導員B(駐車場)...誘導員B(見学場所)...職員対応(駐車場)...バリケード...カラーコーン...案内看板...見学者見学場所...路線バス 迂回ルート

交通規制

(2) 交通規制方法①

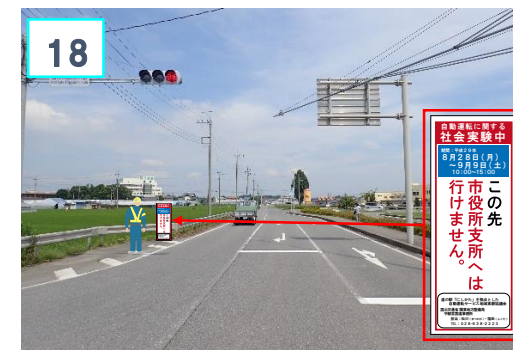
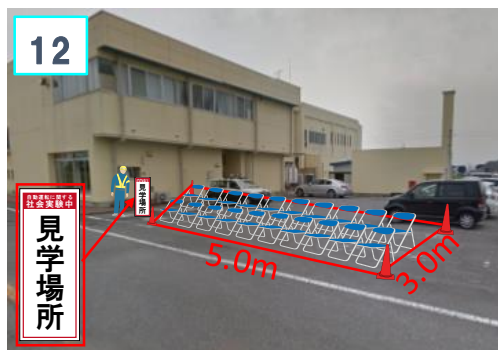
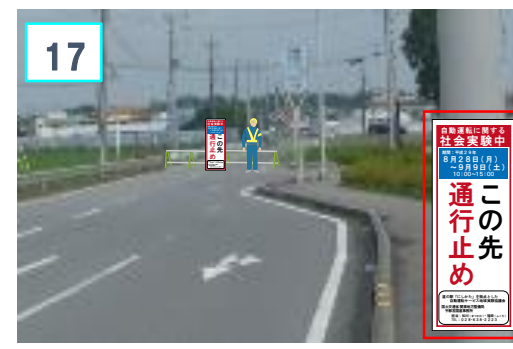
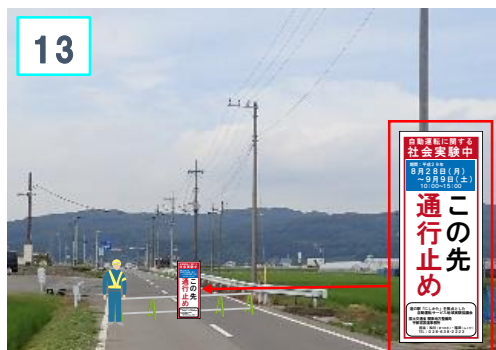
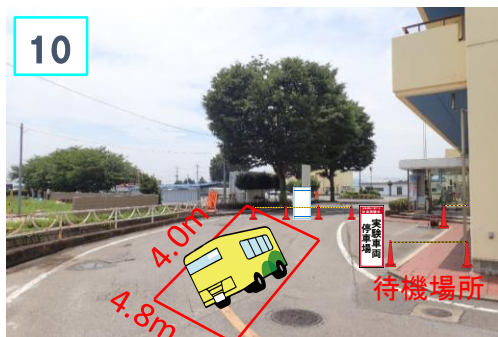
- ・誘導員にて人、車両等を誘導
- ・バリゲート、カラーコーンにて道路を閉鎖
- ・通行止案内看板を設置



交通規制

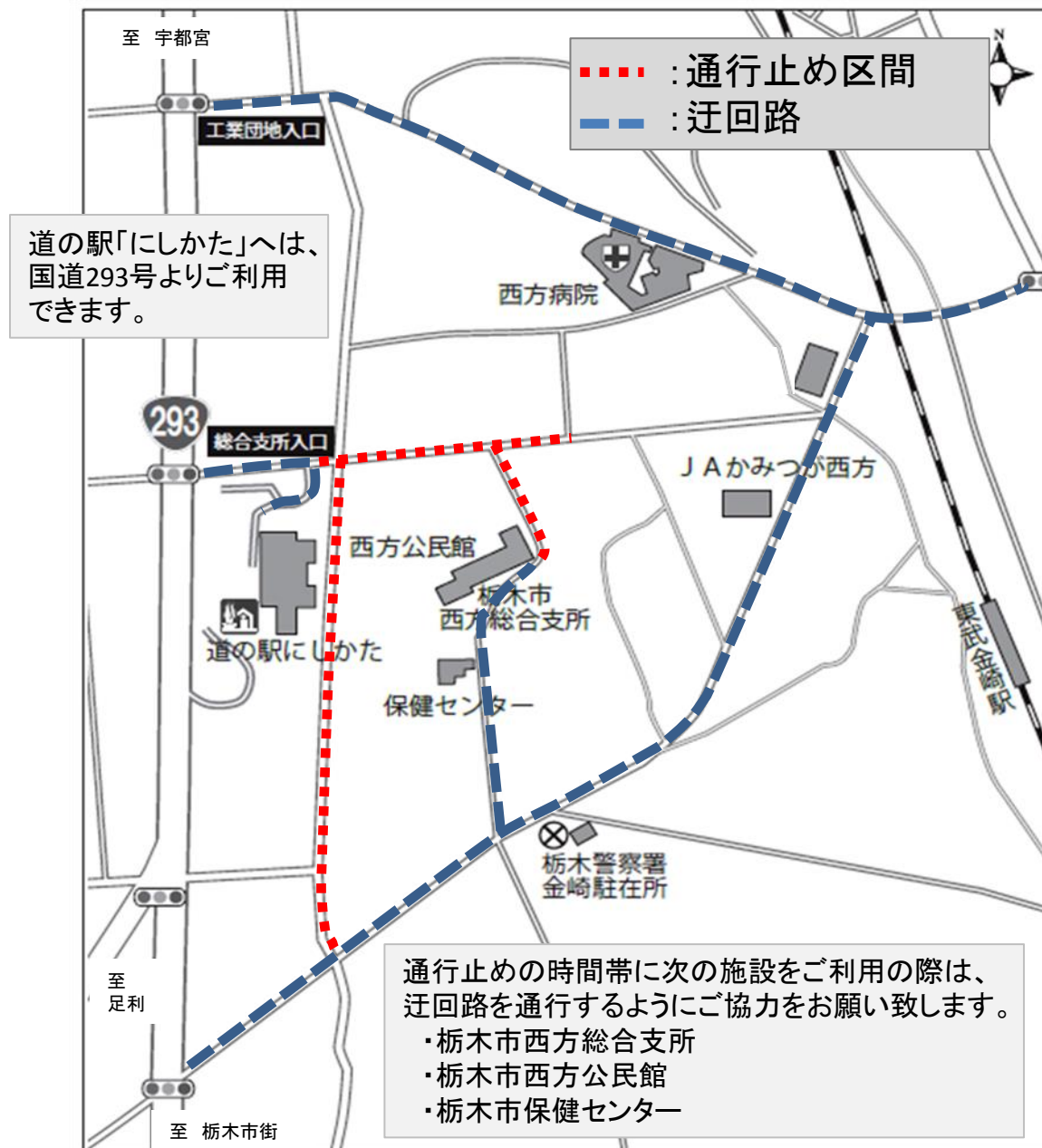
(2) 交通規制方法②

- ・誘導員にて人、車両等を誘導
- ・バリゲート、カラーコーンにて道路を閉鎖
- ・通行止案内看板を設置



交通規制

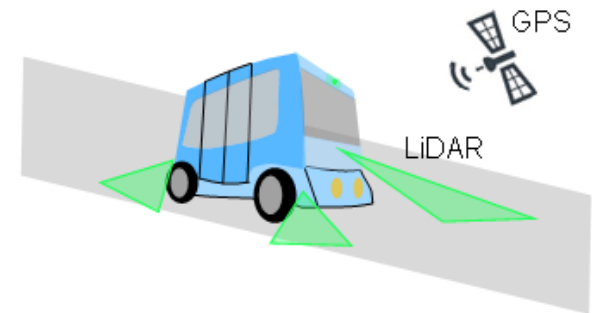
(4) 迂回路



実証実験の安全対策

(1) 車両側の安全対策

- 他の地区で実証実験実績のある車両を使用する
- 事前に設定した走行軌跡に従い走行させる
- センサーを用いて、自己位置を照合し走行させる
- 車両のセンサーにより障害物を検知し、自動停止可能
- 訓練を受けた操作員を同乗させ、異常時には緊急停止させる



(2) 交通規制による安全対策

- 走行ルートは交通規制を実施する
- 案内看板、バリゲート、カラーコーン等により、通行止を行い、人や車などルート上への進入を制限する
- 指導を受けた誘導員により、人や車を誘導する



(3) 安全に見学できる場所を設定

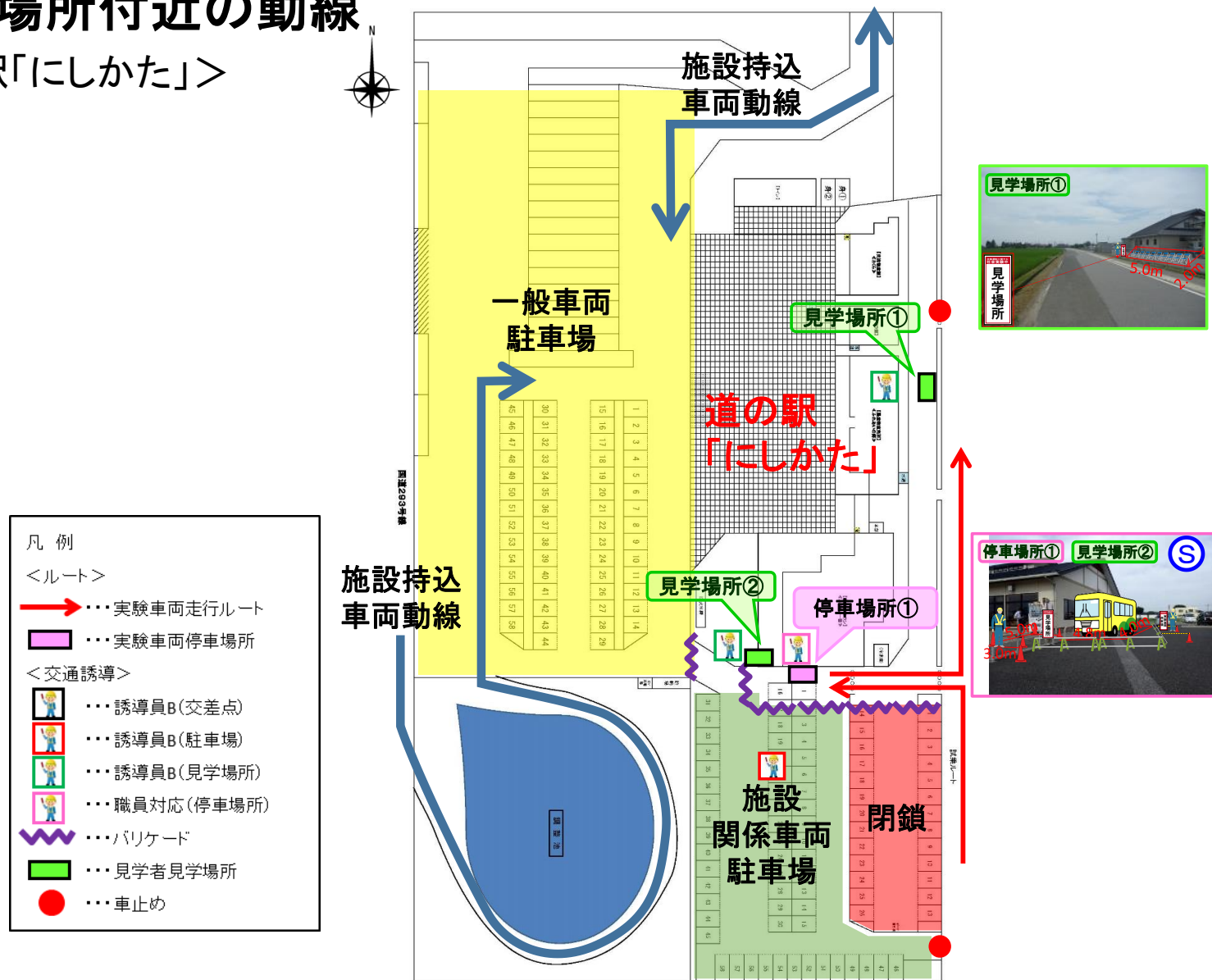
- 安全に実験の見学ができる見学エリアを設ける
- 通過ルート上での見学をお断りする



実証実験の安全対策

(4) 見学場所付近の動線

<道の駅「にしかた」>



実証実験の安全対策

(4) 見学場所付近の動線

＜西方総合支所＞



※規制時間内に出入りする公用車については、通行許可証を備え付け、通行止区間内を走行させる。

走行ルートは、地図上に示す  に限定する



駐車場と見学場所③
間の歩行動線

西方総合支所

一般車両
駐車場

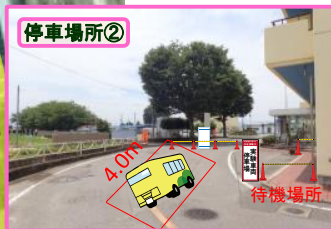
一般車両
駐車場

工事中



見学場所③

停車場②



実証実験モニターの募集

(1) モニターの募集

➤ 募集期間

地元説明会以降の8月8日以降から実験前までとする。

➤ 募集人数

実験期間中約80名を目標とする。

➤ 要件

・アンケート調査(日常の公共交通利用状況・自動運転への期待等)にご協力いただける方の内、以下の何れかに該当する方

- ①50～80歳代の方々の各年代から選定する。
- ②西方地域及び周辺地域に在住の方
- ③道の駅「にしかた」利用者の方
- ④運転免許返納者の方または返納予定の方

➤ 手順

- ・栃木市役所において、一般公募を実施する。
- ・栃木市役所において、対象者を選定しモニターとして登録する。
- ・各モニターに対して「実証実験参加に係る同意書」への署名をいただく。

実証実験モニターの募集

(2) モニター乗車パターン案



1 走行あたりの モニター乗車パターン

	乗降車区間					乗車 時間	対象 人数
	停車場① 道の駅	→ 停車場② 集落前	→ 停車場① 道の駅	→ 停車場③ 市役所支所	→ 停車場① 道の駅		
パターン1	乗車	降車				5分	1名
パターン2	乗車	⇒	⇒	降車		20分	5名
パターン3		乗車	⇒	⇒	降車	25分	1名
パターン4				乗車	降車	10分	5名